



- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。  
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2019年12月20日配本</b> 定価3850円(本体3500円+税) <span style="float: right;">四六判並製・398頁</span> 澤田直著 <b>サルトルのプリズム</b> 二十世紀フランス文学・思想論 <span style="float: right;">ISBN978-4-588-13029-8 C1010</span> 膨大な著作や画期的な論争によって、二十世紀フランスを代表する哲学者・知識人となったサルトル。世界大戦がもたらした実存の虚無に想像力で立ち向かった作家は、同時代人との友情・競合関係を通じていかにその特異な思想と文体を創造しえたのか。サルトル研究の第一人者が、伝記や自伝、イメージ論や文体論、同性愛などのテーマに着目し、一つの時代を多面的に浮き彫りにする。 <span style="float: right;">【哲学・文学】</span> ☆関連書：澤田直編『サルトル読本』、澤田直ほか編『終わりなきデリダ』(小局刊)。
-------	----	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2019年12月20日配本</b> 定価2200円(本体2000円+税) <span style="float: right;">A5判並製・352頁</span> 杉田俊介、櫻井信栄 編／川村湊 編集協力 <b>対抗言論</b> 反ヘイトのための交差路 1号 ヘイトの時代に対抗する <span style="float: right;">ISBN978-4-588-61611-2 C0336</span> ★★ 私たちはいま、ヘイトの時代を生きている。外国人・移民に対するレイシズム、歴史の改竄、性差別、障害者・生活保護受給者・非正規労働者への差別などが複雑に絡み合い、すべてが「自己責任」で揉み消されてゆく殺伐たる社会で、私たちはどうすれば隣人への優しさや知性を取り戻せるのか。分断統治をこえて、一人ひとりが自己解放の言葉をつむぐ努力の一步として、この雑誌は始まる。年1号刊行予定。 <span style="float: right;">【社会批評】</span> ☆関連書：一連のヘイトスピーチ関連本、杉田俊介『戦争と虚構』(作品社)、同『安彦良和の戦争と平和』(中公新書ラクレ)。
-------	----	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2019年12月25日配本</b> 定価3740円(本体3400円+税) <span style="float: right;">四六判上製・310頁</span> ミゲル・アバンスール 著／松葉類、山下雄大 訳 <span style="float: right;">《叢書・ユニベルシタス 1108》</span> <b>国家に抗するデモクラシー</b> マルクスとマキアヴェリアン・モーメント <span style="float: right;">ISBN978-4-588-01108-5 C1310</span> ★ 「国家」と「デモクラシー」を安易につなぎ合わせる「民主的国家」という表現に抗して、マキアヴェリが発見した自由の源泉である、有力者と民衆の絶えざる闘争を導入、国家とは異なる政治的共同体の探求と、民衆(デモス)を主体とする「真のデモクラシー」を解明せんとするマルクスの試みのただなかに「政治的なもの」への哲学的探求の過程を跡づける。著名な政治哲学者が生前に遺した唯一の体系的著作。待望の初邦訳。 <span style="float: right;">【哲学・思想】</span> ☆関連書：ランシエール『無知な教師』、『感性的なもののバルタージュ』(小局刊)。
-------	----	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2019年12月下旬配本</b> 定価5500円(本体5000円+税) <span style="float: right;">四六判上製・524頁</span> ピエール・アド 著／小黒和子 訳 <span style="float: right;">《叢書・ユニベルシタス 1109》</span> <b>イシスのヴェール</b> 自然概念の歴史をめぐるエッセー <span style="float: right;">ISBN978-4-588-01109-2 C1310</span> 「自然は隠れることを好む」。ヘラクレイトスの謎の箴言から、25世紀にわたる西洋世界の自然探究が始まる。慎しみ深く身を隠す女神の真の相貌をめぐる、古代哲学から中世の神秘主義、ルネサンス以降の機械論的世界観からゲーテ、ニーチェやハイデガー、そして現代科学にいたるまでの人間の知が繰り返してきた思索の営みの物語。フーコーの信頼厚かったフランスの古典学者アド、初の邦訳。 <span style="float: right;">【哲学・思想】</span> ☆関連書：ハッセイ『プレソクラティクス』、ミノワ『無神論の歴史』、松山壽一『造形芸術と自然』(小局刊)。
-------	----	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2020年1月上旬配本</b> 定価2970円(本体2700円+税) <span style="float: right;">四六判上製・480頁</span> 周秉徳 著／王敏 監修／張晶、馬小兵 訳 <b>わたしの伯父さん 周恩来(仮)</b> <span style="float: right;">ISBN978-4-588-36609-3 C0023</span> ★ 日中戦争、国共内戦から建国、大躍進運動、そして文化大革命へ。私を滅して国家に尽くし、その地位に驕ることなく毛沢東を支え、激動の二十世紀中国を駆け抜けた名宰相、周恩来。彼の姪である著者は、幼いころに親元を離れ、周恩来夫妻に実の娘のように育てられた。厳しくも温かい(伯父さん)としての日常と、党の方針と己の信念との間で揺れ動く総理としての苦悩を、もともと身近で見つめてきた著者が記す。 <span style="float: right;">【評伝】</span> ☆関連書：王敏『周恩来たちの日本留学』『嵐山の周恩来』(以上、三和書籍)ほか。
-------	----	---

ご担当者様 氏名： [ ] 担当ジャンル： [ ] TEL： [ ] E-mail： [ ]

\* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。  
 \* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。  
 \* 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。